

フィリピンボランティア2017

ウッディチキン・ソウルメイト会委員の皆さま、日々心の学びご苦労様です。
2017年のフィリピンボランティアツアーの募集を始めます。

フィリピンでのボランティア活動も3年になり昨年はフィリピンにサロン営業が可能でブライダルが出来て研修もできる(セット面10シャンプー2台)の「絆サロン・フィリピン」を開設し我々としても拠点が出来、現地のアエタ族の皆さまの活動も活発になりました。

これまでのフィリピンボランティアでの課題もありました。

「サロンとして活動していない為に他のスタッフが無関心」

「募金活動をせずにフィリピンボランティアだけ参加する」

「オーナーが参加していないために参加スタッフが日本に帰ってサロン内で温度差がある」

「各支部での報告会や共有化が出来ていない」

勿論すべての参加者がそうではありませんが、それではただのボランティア旅行になってしまいます。個人で行く旅行とウッディチキンとしていく学びのツアーとは質が違います。

ウッディチキンの会の目的は、

*読書を通じて心を磨く

*ボランティア活動を通じて利他の精神を学ぶ

ということです。

したがってフィリピンボランティアも

利他の精神を学ぶ

募金を集め具体的に貧しい人達を救う

美容業界らしいボランティア活動

だということを、サロン内で学びのボランティアの目的を話し合ってから参加して下さい。

ネクストリーダー4月号 より

利他の心の育成法 ～ボランティア活動と心の教育～

道徳性の欠如

ゆとり教育の影響がサロン現場に出ていますね。ゆとり教育で道徳教育を無くした結果、道徳の観念が希薄なスタッフがサロン内の協調性を欠くという事が各サロンで起こっています。ではどのようにサロン内に道徳教育や心の教育を作ればいいのでしょうか？

それには、利他の心を育てることです。利他の心とは他人の為に自分自身を尽くすことです。

当たり前のことなのですが、美容の原点は「人を美しくすること」なのではないかと思えます。でも、本当にそのミッション(使命)どりに美容の仕事している人がどれほどいるのでしょうか？

美容師になって最初の頃は、人を美しくしたい。と思っていた人も先に社会に出た先輩美容師から数字や売り上げの話をも日常的に聞かされて、お客様を売り上げの元だと考えるようになり、その人を美しくすることよりも自分の売り上げを上げる方に優先順位が変わって行き、初心を忘れて次第にお客様との関係が商売上の付き合いになっていく。

また人を美しくするという目的を忘れ技術を磨かなくなり人を美しく出来る実力を磨かなくなる。売り上げ上がらないスタイリストは、そのお客様の綺麗になりたいに答えられないのではないのでしょうか？

同じ価値観の人が周囲に集まる

自分がメーカーに勤めていた時代に感じた事は多くの営業マンの価値観は売り上げが大きい小さいかにあり、従って沢山商品を買ってくれる、規模が大きなサロンは良い取引先であるという価値観がほとんどでした。また企画部門の仕事をしていた時には年間に何本ものパンフレットやポスター撮影、ヘアショーの仕事を広告代理店の営業担当者や企画マンやモデルなどの華やかな仕事をしている人たちが周りに沢山いて接待されたり接待したりしていました。ボクも若い頃はそのような華やかな仕事や人間関係に憧れてそれが良いと思っていましたが十数年前に自分自身が大きな会社を辞めてたった一人で独立した後、そのような華やかな人たちからは一切連絡が途絶えました。人間の持つ価値観というのはその人の行動に表れますね。損か得かで付き合う人間を選んでいる人はその相手が自分にとって得する場合は近づくし何の得にもならなければ離れていくのです。そこには相手が今困っているとか、助けてあげた方が良い時期ではないか、という考えなどはありません。

仏教で言う三つの価値観

分かりやすい基準が仏教の中の価値観、「利己」「自利」「利他」にあります。

利己＝これは誰もが連想する利己主義の利己、自分中心で周りの人達のことなど考えもしないワガママな人

自利＝けっこう多いのがこの自利の人、ガンガンに頑張りもするが自分の利にならないことは関心が無く、困っている人がいても自分の利にならなければ行動しない割り切った人

利他＝禅に「忘己利他」という言葉があります。己を忘れて他人の為に働く。という意味と、他人の為に献身的にしてあげたことに感謝もされなかったとしても「もう懲りた」というくらい他人の為に働くのが本当の利他の心だよ。という意味です。

世の中を見渡してみると、さすがに利己の人は少ないですね。利己主義の人間の場合、目立

つので周りから浮きますからね。ところが言葉では利他のようにだが実際の行動は自利の人が多のように思います。ボクは人の価値観を見抜くときに「言葉ではなく行動を観る」ようにしています。そうすると見分けがつかますね。言葉ではいくらでもいい事を言えますからね。ここ20年位の間だけでも大きな災害は数多くありました。ボクが住む大阪の街でもスグ近くで阪神大震災という大災害があり多くの方々が被災しました。阪神大震災はボクがまだ30歳代後半の頃でした。当然の事ながら知り合いでも被災した方が多くいてあらゆる面でボランティア活動をしました。ボランティア活動はその後も東北大震災・熊本地震など今も続けていますがボランティア活動で知り合った人達はボクが大きな会社の社員であろうが個人で経営している小さな会社の人であろうが関係なく付き合い続けてくれる利他の心の人達です。逆に相手が困っているようであれば手を差し伸べてくれる人達です。他人の事を考えて行動できる人達です。

最近、「道徳の話をして下さい」という依頼が時々あります。

自分都合で欠勤しそのまま辞めてしまったり、長い間育ててもらい売り上げも上がり先生や先輩に苦勞を掛けた結果ようやく一人前にしてもらった人が、そのサロンの近所に独立したり、前にいたサロンのスタッフを引き連れて辞めて行ったり、また親もそれを平気で後押しする場合もあつたりします。これらは道徳心の欠如からだという事です。

道徳心は学ぶものではありません。行うものです。行いの中から身に付けるものです。そしてそれを組織の中に取り入れて「心が優しく他人の事を考えられる人」を育てようと思つたら「行いを積み重ねる」ことが必要です。知識ではなく行動なのです。

2017年度フィリピンボランティア募集要項

2017年フィリピンボランティア日程

1回目 6月18日～21日(三泊四日)

2回目 11月13日～16日(三泊四日)

ボランティアの内容

アエタ族のブライダル・貧しい村の小学校のボランティア Cut など

募集期間

1回目 4月1日～5月10日 ウッディ仙台開催日まで

2回目 7月1日～10月11日 ウッディ東京開催日まで

定員 30名(定員割れしなければ各サロン2名程度)

費用 一人10万円程度(メンバーが決まり次第予算組します)

本部補助 現地で団体行動での食費を本部が負担

2017年3月31日 ウッディチキン代表 伊藤豊